

2026年度 町田市立鶴川第二中学校 学校経営計画・学校評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

令和8年3月31日

<p>学校教育目標</p> <p>○自ら学び、創造性のある生徒 ○豊かな心をもち、思いやりのある生徒 ○心身ともに健康で、忍耐力のある生徒</p> <p>○目指す学校像……生徒の夢を叶え、夢中になれる学校 ○目指す児童・生徒像……高い人権感覚をもち、自他を尊重し、お互いを思いやり協力し合う生徒 ○目指す教師像……高い人権感覚をもち、生徒理解に努め、生徒一人一人を大切に粘り強く学習指導や生活指導を実践する教師</p>	<p>学校経営の重点</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現～学び続ける力の育成 ○生徒理解に基づく指導の徹底～高い人権感覚、いじめ等問題顕行態への適切な対応、豊かな心身の醸成</p> <p>重点目標の成果と課題</p>
---	--

領域	教育プランに基づく経営目標	中期・短期経営目標	具体的方策	取組指標	平均	評価	成果指標	○	%	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価記入欄	評価			
社会に開かれた教育課程の實現	教育プランに基づく経営目標	中期・短期経営目標	<p>地域と連携した活動の企画実施や、地域行事への積極的な参加から、地域の一員としての自覚と行動力を養う。</p> <p>教育活動に外部人材(ボランティア・ゲストティーチャー)を積極的に活用し、活動状況を周知する。</p> <p>HP・各種便りの内容充実と、タイムリーな発行・更新を行い、保護者の安心を得られるように教育活動の様子を周知する。</p> <p>積極的な情報発信と公開により、教育活動の共有を図り理解を深める。</p> <p>教育活動に対する理解促進と、共に子どもたちを育てていくことに向け、地域・保護者へ積極的に関与する、その内容の充実を図る。</p> <p>毎月定時運動強化日を設定する。年間スケジュールを再見し、確実な取組に向け、書面からの計画的な業務遂行を推進する。</p> <p>教員の働き方改革の推進～業務量管理・健康確保措置実施計画の実施</p> <p>負担の実施回数削減や設定時間の工夫を進めることで、業務に集中して取り組める環境をづくり、教員のライフワークバランスを図る。</p>	<p>4 年間10回以上の企画実施や行事への参加</p> <p>3 年間8回以上の企画実施や行事への参加</p> <p>2 年間6回以上の企画実施や行事への参加</p> <p>1 年間6回未満の企画実施や行事への参加</p> <p>4 80%以上の教育活動で実施して活用</p> <p>3 70%以上の教育活動で実施して活用</p> <p>2 60%以上の教育活動で実施して活用</p> <p>1 意図して活用した教育活動が60%未満</p> <p>3 3週3回以上の更新</p> <p>2 2週2回以上の更新</p> <p>1 週1回以上の更新</p> <p>4 90%以上の学級で実施して公開</p> <p>3 80%以上の学級で実施して公開</p> <p>2 70%以上の学級で実施して公開</p> <p>1 意図して公開した学級が70%未満</p> <p>4 定時運動強化日を月に3日以上設定(年間6日以上)</p> <p>3 定時運動強化日を月に2日以上設定(年間24日以上)</p> <p>2 定時運動強化日を月に1日以上設定(年間12日以上)</p> <p>1 定時運動強化日の設定なし</p> <p>4 ライフワークバランスが保たれたと認めた教員の割合が90%以上</p> <p>3 ライフワークバランスが保たれたと認めた教員の割合が70%以上</p> <p>2 ライフワークバランスが保たれたと認めた教員の割合が50%以上</p> <p>1 ライフワークバランスが保たれたと認めない教員の割合が50%未満</p>	<p>学校評価アンケート「地域連携」肯定的評価80%以上</p> <p>学校評価アンケート「地域連携」肯定的評価70%以上</p> <p>学校評価アンケート「地域連携」肯定的評価60%未満</p> <p>学校評価アンケート「地域連携」肯定的評価60%未満</p> <p>学校評価アンケート「外部人材の活用」肯定的評価80%以上</p> <p>学校評価アンケート「外部人材の活用」肯定的評価70%以上</p> <p>学校評価アンケート「外部人材の活用」肯定的評価60%以上</p> <p>学校評価アンケート「外部人材の活用」肯定的評価60%未満</p> <p>学校評価アンケート「情報発信」肯定的評価80%以上</p> <p>学校評価アンケート「情報発信」肯定的評価70%以上</p> <p>学校評価アンケート「情報発信」肯定的評価60%未満</p> <p>学校評価アンケート「教育活動の公開」肯定的評価90%以上</p> <p>学校評価アンケート「教育活動の公開」肯定的評価80%以上</p> <p>学校評価アンケート「教育活動の公開」肯定的評価70%未満</p> <p>A 意図した定時運動強化日の達成割合が80%以上</p> <p>B 意図した定時運動強化日の達成割合が70%以上</p> <p>C 意図した定時運動強化日の達成割合が60%未満</p> <p>D 意図した定時運動強化日の達成割合が60%未満</p> <p>A 1人当たりの月平均時間内在校等時間30時間以上の割合 80%以上</p> <p>B 1人当たりの月平均時間内在校等時間30時間以下の割合 70%以上</p> <p>C 1人当たりの月平均時間内在校等時間30時間以下の割合 60%以上</p> <p>D 1人当たりの月平均時間内在校等時間30時間以下の割合 60%未満</p>												
											<p>子どもが主体的に学び、教師が深く授業改革を進め、主体的・対話的で深い学びを実現すること、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等とともに学び続ける力の育成を図る。</p> <p>主体的に学びに向かう態度の育成</p> <p>主体的・対話的で深い学びを実現し、学び続ける力の育成を図る。</p> <p>個別最適な学びと「協働的な学び」を一体化した指導を展開し、主体的で対話的な学習活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力の伸長を図る。</p> <p>授業改革を進め「分ける・できる・楽しい授業」を実現する。～確かな学力の習得</p> <p>授業改革を進め、学習内容の理解を深めるとともに、「学び続ける力」の育成を図る。</p>	<p>4 90%以上の授業で実施して指導</p> <p>3 80%以上の授業で実施して指導</p> <p>2 70%以上の授業で実施して指導</p> <p>1 70%未満の授業で実施して指導</p> <p>4 90%以上の授業で実施して指導</p> <p>3 80%以上の授業で実施して指導</p> <p>2 70%以上の授業で実施して指導</p> <p>1 70%未満の授業で実施して指導</p> <p>4 90%以上の授業で実施して指導</p> <p>3 80%以上の授業で実施して指導</p> <p>2 70%以上の授業で実施して指導</p> <p>1 70%未満の授業で実施して指導</p> <p>4 90%以上の授業で実施して指導</p> <p>3 80%以上の授業で実施して指導</p> <p>2 70%以上の授業で実施して指導</p> <p>1 70%未満の授業で実施して指導</p> <p>4 90%以上の授業で実施して指導</p> <p>3 80%以上の授業で実施して指導</p> <p>2 70%以上の授業で実施して指導</p> <p>1 70%未満の授業で実施して指導</p>	<p>生徒授業評価 肯定的評価90%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価80%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価70%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価60%未満</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価90%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価80%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価70%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価60%未満</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価90%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価80%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価70%以上</p> <p>生徒授業評価 肯定的評価60%未満</p> <p>教員アンケート「授業改革」肯定的評価90%以上</p> <p>教員アンケート「授業改革」肯定的評価80%以上</p> <p>教員アンケート「授業改革」肯定的評価70%以上</p> <p>教員アンケート「授業改革」肯定的評価60%未満</p>				
											<p>一人一人の個性を重視した生徒指導を実践し、それぞれの目標に生徒を導く。</p> <p>多様な性を尊重し、自分と共に他者を大切にする意識・意欲・態度を育てる。</p> <p>規範意識を高め、他者と協働する姿勢の伸長を図る。</p> <p>「考え議論する道徳」授業の内容を充実させ、豊かな心を育み、道徳実践力の向上を図る。</p>	<p>4 全ての活動・場面で実施して指導</p> <p>3 90%以上の場面で実施して指導</p> <p>2 80%以上の場面で実施して指導</p> <p>1 80%未満の場面で実施して指導</p> <p>4 全ての活動・場面で実施して指導</p> <p>3 90%以上の場面で実施して指導</p> <p>2 80%以上の場面で実施して指導</p> <p>1 80%未満の場面で実施して指導</p> <p>4 90%以上の活動・場面で実施して指導</p> <p>3 90%以上の活動・場面で実施して指導</p> <p>2 80%以上の活動・場面で実施して指導</p> <p>1 80%未満の活動・場面で実施して指導</p> <p>4 90%以上の授業で実施して指導</p> <p>3 80%以上の授業で実施して指導</p> <p>2 70%以上の授業で実施して指導</p> <p>1 70%未満の授業で実施して指導</p>	<p>学校評価アンケート「人権教育・生徒理解」等肯定的評価80%以上</p> <p>学校評価アンケート「人権教育・生徒理解」等肯定的評価70%以上</p> <p>学校評価アンケート「人権教育・生徒理解」等肯定的評価60%未満</p> <p>学校評価アンケート「人権教育・生徒理解」等肯定的評価60%未満</p> <p>保護者アンケートにおいて肯定的評価90%以上</p> <p>保護者アンケートにおいて肯定的評価80%以上</p> <p>保護者アンケートにおいて肯定的評価70%以上</p> <p>保護者アンケートにおいて肯定的評価60%未満</p> <p>生徒の自己評価による満足度評価80%以上</p> <p>生徒の自己評価による満足度評価70%以上</p> <p>生徒の自己評価による満足度評価60%未満</p> <p>教員アンケート「道徳教育」肯定的評価90%以上</p> <p>教員アンケート「道徳教育」肯定的評価80%以上</p> <p>教員アンケート「道徳教育」肯定的評価70%以上</p> <p>教員アンケート「道徳教育」肯定的評価60%未満</p>				
<p>正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。</p> <p>危機的状況に対する理解と対応、適切な援助希求活動の実現を目指す。</p> <p>危険管理体制の見直しを行い、安心・安全な教育環境をさらに整える。</p>	<p>4 全ての活動・場面で実施して指導</p> <p>3 90%以上の活動・場面で実施して指導</p> <p>2 80%以上の活動・場面で実施して指導</p> <p>1 80%未満の活動・場面で実施して指導</p> <p>4 90%以上の活動・場面で実施して指導</p> <p>3 80%以上の活動・場面で実施して指導</p> <p>2 70%以上の活動・場面で実施して指導</p> <p>1 70%未満の活動・場面で実施して指導</p> <p>4 年間指導計画に設定した安全指導・避難訓練の90%以上で実施</p> <p>3 年間指導計画に設定した安全指導・避難訓練の80%以上で実施</p> <p>2 年間指導計画に設定した安全指導・避難訓練の70%以上で実施</p> <p>1 年間指導計画に設定した安全指導・避難訓練の70%未満で実施</p> <p>4 学期2回以上実施</p> <p>3 学期1回実施</p> <p>2 学期2回以上実施</p> <p>1 学期1回実施</p> <p>4 全ての活動場面で実施して指導</p> <p>3 90%以上の活動場面で実施して指導</p> <p>2 80%以上の活動場面で実施して指導</p> <p>1 80%未満の活動場面で実施して指導</p>	<p>保護者アンケートにおいて肯定的評価90%以上</p> <p>保護者アンケートにおいて肯定的評価80%以上</p> <p>保護者アンケートにおいて肯定的評価70%以上</p> <p>保護者アンケートにおいて肯定的評価60%未満</p> <p>生徒の自己評価による満足度評価80%以上</p> <p>生徒の自己評価による満足度評価70%以上</p> <p>生徒の自己評価による満足度評価60%未満</p> <p>教員アンケート「道徳教育」肯定的評価90%以上</p> <p>教員アンケート「道徳教育」肯定的評価80%以上</p> <p>教員アンケート「道徳教育」肯定的評価70%以上</p> <p>教員アンケート「道徳教育」肯定的評価60%未満</p>															
<p>「歌響く鶴川二中」の實現</p> <p>歌唱を通して自己表現を行わせる。</p> <p>歌唱を通して感情を表現するとともに、自己肯定感を高めるための指導を行う。</p>	<p>4 全ての活動場面で実施して指導</p> <p>3 90%以上の活動場面で実施して指導</p> <p>2 80%以上の活動場面で実施して指導</p> <p>1 80%未満の活動場面で実施して指導</p>	<p>生徒の自己評価による満足度評価80%以上</p> <p>生徒の自己評価による満足度評価70%以上</p> <p>生徒の自己評価による満足度評価60%未満</p>															

取組指標の評価基準(結果数値からABCD評価へ)

取組指標平均 3.5以上 ⇒ 評価A
 取組指標平均 3以上3.5未満 ⇒ 評価B
 取組指標平均 2以上3未満 ⇒ 評価C
 取組指標平均 2未満 ⇒ 評価D

成果指標評価基準

成果指標平均 80%以上 ⇒ 評価A
 成果指標平均 70%以上 ⇒ 評価B
 成果指標平均 55%以上 ⇒ 評価C
 成果指標平均 55%未満 ⇒ 評価D

学校関係者評価の評価基準例

A⇒ 取組・成果ともに十分評価できる
 B⇒ 取組・成果ともに評価できるが、さらに改善したい
 C⇒ 目標達成には至らないため、次年度の改善が必要
 D⇒ 重要な課題があるため、次年度、重点的に改善

※ 学校からの十分な説明をもとに、学校運営協議会で成果と課題、改善点について協議する。

※ 学校独自に設定する場合は、枠内を修正明記してください。